

## リニモに乗って行こう！

### 家族で春の岡崎城や岡崎の色々なスポットへ！

リニモに乗って八草駅へ。ここで愛知環状鉄道に乗り換えて、中岡崎駅下車して岡崎公園に行きました。

駅構内からは、岡崎城がくっきり見えます。公園内の色々な名所や史跡スポットを歩きました。

中岡崎駅から徒歩10分程で岡崎城前に到着しました。

#### 岡崎城



岡崎城周辺の徳川家康公生誕の「産湯の井戸」などを見学しました。岡崎城には「大人200円、子供100円」で入館できます。天守閣から岡崎市内を一望してみてはいかがでしょう。沢山のスポットがあるよ！ここを拠点にいろいろなスポットへ行くことをお奨めします。



岡崎城前

#### リニモの最新情報

リニモでは、3月12日から交通系ICカード「manaca」が導入され、便利になっています。詳しくは、リニモのホームページ (<http://www.linimo.jp/>) でご確認いただくか、愛知高速交通(株) (TEL 0561-61-4781) までお問い合わせください。

#### ～地域公共交通会議からのお知らせ～

##### 公共交通応援隊メンバーの募集

(仮称)公共交通応援隊は、「みんなで育む公共交通」の実現に向けて、みんなで地域公共交通活性化に向けた周知広報事業やイベントなどの取組やアイデアを考え、実現を目指して結成した市民主体の組織です。現在は3つのグループに分かれて活動を進めています。

現在もメンバーを多数募集しておりますので、応募用紙に必要事項を記入の上、長久手市地域公共交通会議事務局(市役所経営管理課 FAX 0561-63-2100)に提出してください。

応募用紙は、市ホームページ又は市役所経営管理課窓口にあります。

##### 「のりやあせ」を作成する市民協力者の募集

「のりやあせ」は、利用者や市民の方の目線で、リニモ、名鉄バス、N-バスなどの地域公共交通に関する情報を提供していくため、市民の方と協力しながら作成し、発行しています。

「のりやあせ」の記事を書いてみたいという方、ぜひご応募ください。

興味のある方は、長久手市地域公共交通会議事務局(市役所経営管理課 TEL 0561-56-0600)までご連絡ください。

#### 問合せ

〒480-1196 長久手市岩作城の内60番地1

発行元：長久手市地域公共交通会議 事務局 長久手市行政経営部経営管理課

TEL 0561-56-0600(直通) FAX 0561-63-2100 <http://www.city.nagakute.lg.jp/> 発行日：平成28年4月

## 長久手公共交通かわら版



長久手公共交通かわら版「のりやあせ」は、市内公共交通の活性化に向けた取組の1つとして、みなさんと協力しながら作成し、行政以外の目線で市内公共交通に関して様々なことを紹介する情報紙です。

第6号では、市内外の5名の市民の方のご協力で、新たなまちの玄関口となる長久手古戦場駅の紹介と、同駅から行くことができる魅力的なスポットを紹介します。

#### 交通結節点「長久手古戦場駅」

長久手市では、長久手古戦場駅周辺を都市核（シンボル・コア）として位置づけており、交通に関する計画となる「長久手市公共交通網形成計画」では、交通結節点として整備するものとしています。

交通結節点として整備を進めてきた駅前広場が平成27年12月に完成し、平成28年12月には大規模商業施設のイオンモール長久手がオープンする予定です。

また、平成30年度の完成を目指してリニモテラス公益施設（仮称）の整備が計画されています。

##### イオンモール長久手



##### 長久手古戦場駅周辺図



##### リニモテラス公益施設（仮称）



「リニモテラス」とは、長久手古戦場駅前のまちの新たな顔として、住民の日常の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出するものとして計画され、長久手古戦場駅前広場、長久手中央地区2号公園、イオンモール長久手「駅前棟」からなる範囲を指し、リニモテラス公益施設（仮称）は古戦場公園に隣接する一画に整備することが計画されています。

同施設は、「新たなつながりをデザインする場」をつくることを目指し、検討されています。

検討状況は、市のホームページの「リニモテラス公益施設整備基本計画策定委員会」に掲載されていますので、興味のある方は一度ご覧になってみてください。



##### 長久手古戦場駅前広場

- ・N-バス（中央循環線）
- ・古戦場シャトル（愛知学院大／名外大／名学芸大）
- ・愛知医大スクールバス

3 N

2

1

リニモ 長久手古戦場駅

←藤が丘方面

八草方面→



連絡通路

# いよいよ春！身体のびのび 心うきうきN-バス 中央循環線で出かけませんか

温水プール、ジョギング、テニスなど、文化講座も～口論義運動公園～

長久手古戦場駅から右回りで1つ目の「山越バス停」で降り、交差点を右折し徒歩約5分。右側に口論義運動公園入口が見えます。

口論義運動公園入口



愛知県口論義運動公園



温水プールは四季を通じて老若男女の多くの方が利用し、70代の方の利用も珍しくないそうです。

公園の中にはジョギングコースがあり、ジョギングやウォーキングを楽しむ姿も。テニス場は16面もあり、ほかに野球場やサッカー場もあります。

運動施設だけでなく、文化講座もあり、かな・小筆教室、フラワーアレンジ教室等多彩です。

あなたもN-バスを足にして春を楽しんでみませんか。  
電話 0561-73-8959 (水曜日 定休)

## 乗車体験「やすらぎの旅」

今を、さかのぼること50数年前。だれ言うことなく自転車で、首塚をお参りして、岩作御嶽山を回り、岩崎の御嶽山に行くことになりました。まだ、長久手小学校前の旧街道の一部が、簡易舗装であった頃のことです。両御嶽山までの坂道を、休むこともなく登りきった爽快感は格別のものがありました。

時は流れて長久手市と日進市の両市は、夜も明るく安心して、住める街へと発展をとげています。私も、数年前に定年を迎えて、精神的にも「穏やか・安心」の暮らしを考えるようになりました。

そのような生活の中にあって、少年の頃に味わった爽快な充実感を求めて「N-バス・くるりんばす」を乗り継いで行く小旅行を計画しました。

行程（長久手市役所を起点とする）



①  
往路

N-バス 三ヶ峰線2便

9:28 市役所 ※写真① ※写真②  
9:30 安昌寺 --- 首塚 --- 岩作御嶽山 --- 交流プラザ南  
徒歩 2分 徒歩 10分 徒歩 12分

N-バス 中央循環線右回り5便

10:44 交流プラザ南  
10:48 長久手古戦場駅

日進くるりんばす 赤池行5便  
11:03 長久手古戦場駅  
11:17 御岳口 ---- 岩崎御嶽山 ※写真③  
徒歩 15分

～昼食～

復路

日進くるりんばす 長久手古戦場駅行 12便  
14:40 御岳口  
14:57 長久手古戦場駅  
  
N-バス 中央循環線左回り8便  
15:13 長久手古戦場駅  
15:20 市役所



ゆっくりとした身近な旅で、日頃見過ごしてしまっている事柄に、新しい発見があり、穏やかな充実感に満たされました。

## N-バスの再編情報

N-バスは、4月1日から新しいルートと時刻で運行されています。詳しくは、市のホームページや広報などにて3月号・4月号でご確認いただくか、長久手市安心安全課（TEL 0561-56-0611）までお問い合わせください。

## 文化のみち（名古屋城から徳川園に至るエリア）

名古屋市の名古屋城から徳川園にかけた一帯は、歴史的遺産の宝庫として「文化のみち」と名付けられ、江戸・明治・大正・昭和初期の建築遺産43施設が集積しています。

その43施設の中でも、大正ロマンを醸す二葉館（旧川上貞奴邸）、樺木館（旧陶磁器商井元邸）、輸出陶磁器業界を主導した名古屋陶磁器会館の3施設を紹介します。



二葉館（旧川上貞奴邸）



樺木館（旧陶磁器商井元邸）



名古屋陶磁器会館

二葉館は、オレンジ色の洋風屋根とステンドグラスの光がこぼれる大広間が特徴的です。郷土ゆかりの文学資料も展示されています。

開館時間：10時～17時  
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）  
入館料：200円、樺木館との共通券320円

樺木館は、洋館と和館が融合した建物、東西2棟の蔵、茶室、庭園が残され、大正末期から昭和初期に建てられた当時の様子が伝わる邸宅です。洋館にはステンドグラスが贅沢に使われています。

開館時間：10時～17時  
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）  
入館料：200円他、二葉館との共通券320円

名古屋陶磁器会館は昭和7年に建設され、当時としてはめずらしい鉄筋コンクリート3階建てとなっています。1階には戦前戦後の輸出陶磁器のギャラリーとなっており、陶磁器への絵付けの体験教室も開催されています。

開館時間：10時～17時  
休館日：土・日・祝日  
入館料：無料

3施設は、長久手古戦場駅から乗り換えない片道42分、540円の運賃で行けます。

名鉄バスの名鉄バスセンター行きに乗車して、白壁バス停で下車すると、徒歩5分程度のところにあります。都市の中に残る歴史を感じてみてはいかがでしょうか。

## 「くるりんばす」で約10分のところに「五色園」があります。

長久手古戦場駅前広場の2番乗り場に乗り入れている日進市の「くるりんばす」北コースに乗車して約10分のところに五色園があります。



敷地20万坪の広大な宗教公園で、園内には、親鸞聖人の生涯を再現した塑像があります。



見頃の桜の様子（写真提供：日進市）

「五色園」とは松、竹、梅、桜、紅葉の5種類の樹木にちなんでつけられたもので、四季折々の自然が楽しめ、この時期は桜が見頃です。

「くるりんばす」北コースは、1乗車100円で終点は日進市役所です。

また、とっても革新的で人気の高い日進市立図書館も日進市役所の近くにあります。北コースでは、中央福祉センターバス停車が最寄りの駅となります。

